

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 **黒田みち**

市会議員団控室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ <http://kurodamich.exblog.jp>

中央北地区の汚染土壌対策費

上乗せ分7813万円の「和解契約書

委員会全員で、否決

「和解契約」全員で否決
建設常任委員会

たんぽぽだより71号でお伝えしていた「議会無視で進めた中央北地区汚染土壌対策費7813万円の追加（契約は2億1840万円）をする和解契約」の議案が、9月議会に提出。

11日（木）の建設常任委員会で、「追加工事は必要だったのか」「なぜ、工事を止めなかったのか」など、議会に報告・議案提案しなかった市側の問題点、「和解契約」という「議会無視」のあり方も含め追及、委員会全員で否決されました。

25日（金）の本会議での採決になります。3月議会「大型ごみの有料化」が全員一致で、否決されたようになりそうです。

会社側は、追加工事を含め、3億5110万円を請求。市側との協議で2億9653万円で合意したものです。

「後期高齢者医療制度」廃止を求める請願は、委員会で賛成3、反対4で不採択

10日（水）、厚生経済常任委員会に、「廃止を求める」4度目の請願提出。（25日本会議）
「制度に問題はある。」と繰り返して意見を述べながら反対する、大矢根・中礼・西山・宮路4議員。賛成は、津田・安田忠両議員・黒田の3人でした。

住民の声をまっすぐ議会に届け奮闘

政治の中身を変える時

他市の状況を徹底して調査

住民の願いを施策にすべく

9月議会でも私（黒田）は、5つのテーマで質問、討論し、市民からの3件の請願採択に奮闘しました。（詳細は、後日報告します。）

11月の戸別収集を

高齢者の方など、ごみ当番を引き受けにくい人の増加、カラスの被害などの様々な問題を解決するため「戸別収集」の実施を提案し続けています。

入院時の食費補助を

子育て支援の一策として、お金の心配をせずに病院にかかれるよう、「医療費無料化」と入院時の「食費補助」を提案。猪名川町は、小学校入学まで通院無料、小6まで入院無料を全員に。伊丹市は所得制限があるものの猪名川町と同じ、その上、入院時の食費補助分、年間約500万円の予算を組むなど、阪神間の自治体では、毎年のように独自支援策が拡大されています。

乳幼児医療費の無料化拡大

帰宅途中、心肺停止になった運転手さんに遭遇。運転席を倒しての心臓マッサージを経験。心停止3分、呼吸停止10分経過で、死亡率が50%を超える。素人の心臓マッサージで、呼吸がもどり病院へ搬送された。



来年度からは、ごみステーションに月々金の5日間ごみが置かれ、「燃えるごみ」の午後回収の地域も出るなど、より問題が大きくなります。

今年度、自治体病院の今後の経営をどうするのか？という計画作りが始まっている（総務省「経営改革プラン」）。小児科、産婦人科、救急外来、へき地医療などは、赤字部門だからこそ自治体が担っている。それなのに廃止、民営化、独立させようとしている。「再編・ネットワーク化」という言葉を巧みに使って私達の住んでいる地域から「安心・安全」の自治体病院を削減する計画である。また、消防・救急の「広域化」も進められようとしている。



消費税増税

社会保障財源は、大企業減税、軍事費のムダにメスを入れて、国民の暮らしに軸足を！

政権投げ出し無反省

自民党首相による二代連続の政権投げ出しへの反省は一言もなく、逆に消費税増税やインド洋への自衛隊派兵延長では驚くべき一致あり。十日告示された自民党総裁選に麻生太郎幹事長、石破茂前防衛相、石原伸晃元政調会長、小池百合子元防衛相、与謝野馨経済財政担当相の五氏が立候補。共同記者会見で、行き詰まった自公政治の枠組みから一歩も出ない姿勢を示しました。

会見で麻生氏は、年金財源に関連して「消費税を上げるまでの間、(特別会計の)余剰金を使うのも一つの方法」と、将来の増税を当然の前提にしました。他の候補も「将来消費税を使うことは当然ありうる」(石破氏)、「消費税が(の)年金問題の唯一の安定財源だ」(与謝野氏)など、増税姿勢を相次いで示しました。

また、米軍の戦争を支援するインド洋での給油活動については、「それ以外のテロとのたたかいに対する手だてが日本にあるのか」(石原氏)、「日本の国内事情で引き戻すことは断腸の思い」(小池氏)、「日本だけが撤収

することは常識的に考えられない」(麻生氏)、「全知全能を絞ってやるべきだ」(石破氏)などと、全員が派兵延長を強硬に主張しました。

また、「小泉構造改革は成功した改革だ」(与謝野氏)、「国際競争のなかで」このままいけば日本そのものがシャッター街になる。そして過疎の国になってしまう」(小池氏)などと「構造改革」路線を擁護する声まで飛び出しました。

「テロとのたたかいにおいて、憲法違反だからすべからぬ」というおっしゃる方もいます。そのような無責任なことはいけません。十日の自民党総裁選の立候補者の共同記者会見で、石破茂前防衛相は、インド洋での海上自衛隊派兵による給油活動に反対の声を上げていたことに対して、こういっています。「憲法違反だからすべからぬ」というのがなぜ「無責任」なのか、(恒久法)という方策をどう

志位委員長が指摘

志位委員長は十日、東京・巣鴨で、街頭から訴えたあと、記者団の質問にこたえて、次のように述べました。

——自民党総裁選が告示されたが五候補の顔ぶれ、総裁選の様相をどうみるか。

志位 五人に共通しているのは、五人が五人とも小泉内閣の大臣・閣僚だったということです。小泉内閣がすすめた「構造改革」すなわち、国民の貧困と格差を広げに広げた、お年寄りに差別医療を押し付けた、若者に「使い捨て」労働を押し付けた、こういう政治に「共同責任」を負っている方々です。ですからこのどなたが当

選を議論した上で信を仰ぐ、争点をはっきりさせた上で信を仰ぐ、これが民主主義の常道だということを主張していきたい。

——総裁選をショーアップして支持率を上げさせるという自民党の戦略についてはどう思いますか。

志位 そのような思惑はあるんでしょうが、いまの国民の暮らしの深刻さ、昨日は渋谷で若者に訴えましたが、若者は派遣労働をはじめとする使い捨て労働で本当に苦しめられている、お年寄りは後期高齢者医療制度という差別医療制度に本当に苦しんでいます。

志位 新しい首相が選ばれれば解散・総選挙を求めていくのは当然です。ただそのさい、私たちはまず国会で代表質問だけでなく、予算委員会も含めて徹底的に国政の基本問

自民総裁選 5候補が会見 消費税増・派兵で一致



また、米軍の戦争を支援するインド洋での給油活動については、「それ以外のテロとのたたかいに対する手だてが日本にあるのか」(石原氏)、「日本の国内事情で引き戻すことは断腸の思い」(小池氏)、「日本だけが撤収

5人とも小泉内閣の閣僚 貧困・格差拡大に共同責任

志位 五人に共通しているのは、五人が五人とも小泉内閣の大臣・閣僚だったということです。小泉内閣がすすめた「構造改革」すなわち、国民の貧困と格差を広げに広げた、お年寄りに差別医療を押し付けた、若者に「使い捨て」労働を押し付けた、こういう政治に「共同責任」を負っている方々です。ですからこのどなたが当

「自民のCM そのものだ」

NHK報道に批判

NHKは十日、自民党総裁選の共同記者会見を総合テレビ・ラジオ・衛星放送で一時間以上生中継したほか、夜七時のニュースで五候補を出演させ、冒頭から四十分以上インタビューしました。

共産党本部にはNHKの報道への批判が十数本かかってきました。ある男性は、「公共放送を使っての自民党CMそのものだ。国民が選ばれるべきではない。一政党の総裁選を、こんなに長時間放送しつづけるのはまったく不正な報道だ。NHKに電話してもせんせんつながらない」と怒りをぶつけていました。